

日本刀名匠(研磨)

まなべ けんじ みしな けんじ
【 眞鍋 謙次 】(三品 謙次)

<経歴>

- 昭和 26 年 福島県伊達郡生まれ
(三品家の先祖は上杉謙信、景勝のお抱え刀鍛冶であった)
- 昭和 49 年 神奈川大学外国語学部英語科卒
- 昭和 49 年 永山光幹(人間国宝)が主催する永山美術刀剣
研磨研修所に入所
- 昭和 52 年 研修所を卒業、内弟子として永山光幹のもとで
再修業に入る
- 昭和 54 年 内弟子修行を終了し永山研修所の所長代理に就任(所長、永山光幹)以後 8 年
間で 30 人以上の日本刀研師を育成
- 昭和 57 年 文化庁主催 国宝重要文化財修理修復技術者養成員になる
- 昭和 59 年 同課程を修了、国宝重要文化財指定の日本刀を研磨する資格を受ける
- 現在 東京都在住
- 東京都銃砲刀剣類登録審査員
- 公益財団法人日本刀文化振興協会 会員(元評議員)



<活動歴>

- 昭和 59 年 米国・ロサンゼルス「JAPAN EXPO」 研磨実演
- 昭和 61 年 英国に移住し、エセックス州ハルステッドにおいて日本刀研師として開業
スイス・ベルン 国立民族学博物館所蔵の日本刀調査
ジュネーブ ボー・コレクション美術館 日本刀・刀装具を調査
- 昭和 62 年 英国サセックス州 ヘイステイニング・ミュージアム「サムライノ四季展」
講演・研磨実演
- 昭和 63 年 エリザベス女王陛下別邸マールボロー・ハウス 英国王室所蔵の日本刀を調査
英国刀剣界名誉会員となる
ロンドン塔内 武器博物館所蔵の日本刀調査
- 平成元年 大英博物館所蔵の日本刀調査
大英博物館内に自分の仕事場を持ち、同館所蔵の日本刀の研磨を開始
- 平成 2 年 ロンドン ウォリス・コレクション美術館所蔵の日本刀を研磨
大英博物館 日本ギャラリー「日本刀展」 研磨実演
(以後、平成 3 年 2 月までに計 6 回)
- 平成 3 年 人間国宝隅谷正峯刀匠を招き、大英博物館、及びロンドン日本大使館において
同氏の講演会と作品の展示会を行う
- 平成 4 年 日本に帰国、東京都三鷹市において日本刀研磨を再開

平成 5 年 ロンドン 新作刀選抜展 開催

平成 8 年 ロンドン大学考古学研究所の招きで、同大学で日本刀の講演を行う

英訳本 “The Connoisseur’s Book of Japanese Swords” 出版 (講談社インターナショナル)

平成 9 年 日本骨董学院日本刀入門講座 講師就任

「靖国刀」(トム岸田著、雄山閣出版) 英訳完成 翌年アメリカ刀剣会より英語版出版

平成 11 年 ロンドンにおいて現代刀匠松田次泰の作品展示会を開催 (英国刀剣会招聘)

平成 13 年 英国大使館 講演「日本刀」を行う (主催: 日英協会 後援: クリスティー・ジャパン) 師匠、永山光幹に本阿弥流日本刀研磨技術の免許皆伝を授与される

平成 14 年 日本アジア協会にて英語による講演 “Rediscovery of the Japanese Sword” を行う 土子民夫著「日本刀 21 世紀への挑戦」完全英訳本 (英語版タイトル “The New Generation of Japanese Swordsmiths”) 出版 (講談社インターナショナル)

平成 17 年 新潟市歴史資料館 「人間国宝・天田昭次 鉄と日本刀展」にて解説を行う

平成 18 年 宮内庁の命により悠仁親王の守護刀を研磨 8 月 16 日に宮内庁において羽毛田宮内庁長官に守護刀を納める (短刀は人間国宝天田昭次作) 天皇陛下より悠仁親王守護刀研磨の御礼とし東宮御所において菊紋入り木杯を賜る

平成 20 年 奈良大学 日本刀講演

東京都銃砲刀剣類登録審査員 就任

平成 21 年 公益財団法人日本刀文化振興協会 評議員 (～平成 29 年)

平成 23 年 北海道七飯町 「学芸員のための日本刀講座」 講師

平成 24 年 福島県伊達市立梁川美術館 「現代に甦る侍ファッション展」 開催 北海道開拓記念館 「学芸員のための日本刀講座」 講師

平成 25 年 長野県坂城 「学芸員のための日本刀講座」 講師

第 1 回東洋大学「留学生のための日本刀講座」 開催

平成 26 年 第 2 回東洋大学「留学生のための日本刀講座」 開催

* 現在まで上記のほか、イギリス人、スイス人、ベルギー人、イタリア人の 4 人の研師を育成

* 昭和 61 年から平成 4 年までの英国滞在中、スイス、オランダ、ベルギー、ドイツの刀剣会で講演を行う

<受賞歴・審査員歴>

昭和 52 年～ 日本美術刀剣保存協会 刀剣研磨・外装技術発表会

特賞 7 回のほか、優秀賞、努力賞を多数回受賞

平成 15 年 木屋賞受賞 無鑑査認定

平成 22～27 年 全日本刀匠会 お守り刀展覧会 審査員 4 回

平成 23～25 年 日本刀文化振興協会 新作日本刀研磨外装刀職技術展覧会 審査員 3 回

平成 30 年 公益財団法人日本刀文化振興協会『日本刀名匠(研磨)』認定